

様式第4号（第5条関係）

令和6年3月31日

古賀市議会議長 渡 孝二 様

議員名 中 野 敦 史



令和5年度6～3月分政務活動費収支報告について

古賀市議会政務活動費の交付に関する条例第6条第1項に基づき、別紙のとおり政務活動費収支報告書を提出します。

- 1 令和5年度6～3月分政務活動費収支報告書
- 2 添付書類
 - (1) 政務活動費収支報告書（別紙1）
 - (2) 政務活動費支出内訳書（別紙2）
 - (3) 領収書又はこれに準ずる書類

別紙 1

令和 5 年度 6 ～ 3 月分政務活動費収支報告書

議員名 中 野 敦 史

1 収 入

政務活動費 100,000円

2 支 出

項 目	金 額 (円)	支出内訳書の番号
調査研究費	63,500	2
研 修 費		
広 報 費		
広 聴 費		
資料作成費		
資料購入費		
事 務 費	57,420	1
支出合計	120,920	

3 残額

0円

令和5年度6～3月分政務活動費支出内訳書

番号	期 間	内 容	経 費 (円)	備 考
1 事務費	令和6年 2月20日	トナーインク T-FC415J 4色セット	57,420	領収書②
2 調査 研究費	令和6年 3月 26、27日	<p>中央官庁によるレクチャー 研修</p> <p>①国土交通省 ・社会資本整備総合交付金 の概要と再開発事業、公 園整備について。 ・パークPFIについて。</p> <p>②内閣府 ・地方創生拠点整備交付金 の活用について。</p> <p>③観光庁〈1〉 ・「地域における受け入れ 環境整備促進事業」の 「持続可能な観光推進に 係る国際認証等を受けた 地域における面的な設備 導入や施設改修等支援」 について。</p> <p>④観光庁〈2〉 ・「世界に誇る観光地を形 成するためのDMO体制整 備事業」の体制づくりと 計画策定について。</p>	63,500	領収証① 往復航空券+宿泊代 タクシー代 駐車場代

※研修及び視察には報告書を添付のこと

2

領 收 証 中野 敦史 様 No. 067

金額

¥57420-

但 複合機トナ代として (T-FC415)

2024年2月20日 上記正に領収した

福岡県糟屋郡志免町別府4-2-17 JP



記

抜金額 ¥5220

消費税額(10%) ¥5220

税抜金額

消費税額(%)

株式会社 ON THE

TEL 092-403-

FAX 092-403-

登録番号 T6290001103296

領 収 証

No 086331

中野 敦史 様

2024年3月25日

①

金 額										¥58900
-----	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--------

収 入
印 紙

但し 旅費として

上記の金額正に領収致しました

請求 No.	30492
現金	
内 小切手	
訳 振 込	
相 殺	



JOY TRAVEL

ジョイトラベル 株式会社
〒811-3103 福岡県古賀市中央1丁目6-40
tel (092)943-1355
fax (092)943-1366

係 印

登録番号 T2290002033760

Mr.Parking 国内線店
〒812-0002
福岡県福岡市博多区空港前3丁目3-3
TEL:092-622-4555
http://mr-parking.co.jp
登録番号:T2290001076067
端末番号:CD84

2024-03-26 09:17:39 端末取引ID:35007-0

領収証

中野 敦史 様

領収金額

¥3,200-

(税 ¥290-)

(10%対象 ¥3,200 内消費税 ¥290)

但し) 駐車料金として

上記正に領収いたしました。

担当者印

No.7114122590001

領 収 書

車両番号 6037号
2024年03月26日14:52
毎度ご乗車ありがとうございます。
(現金,チケット,クーポン,カード)

乗車料金 1400円

運賃料金計 1400円

計 1400円
消費税率 10.0%

飛鳥自動車株式会社 登録番号:T5011501017320

お忘れ物は 飛鳥自動車

03(3558)0190

その他は カスタマーサポートデスクへ
TEL050(3173)9200 平日9:00~17:00

予約確認書

売上No: 00030492-02
発行日: 2024年03月24日

自由クラブ 様

ツアー名: 航空券+ホテル

福岡県知事登録旅行業 第2種-380号
ジョイトラベル有限公司
総合旅行センター
〒811-3103 古賀市中央1丁目6番40号

TEL: 092-943-1355 FAX: 092-943-1366
責任者: 眞武 祐子
担当者: 眞武 祐子

参加者

マツシマ イワタ (56M)	イトウ ヤスヨシ (61M)
ワタリ コウジ (74M)	
ナカノ アツシ (54M)	
フクザキ ノリユキ (58M)	
アキヤマ タカヤ (45M)	

予約内容

No. 項目	単価	数量	金額	備考
1 航空券+ホテル1泊	58,900	6	353,400	
合計金額			353,400	

予約詳細

《JR・航空・フェリーなど》

利用日	出発地	到着地	便名	クラス	発時刻	着時刻	備考
2024/03/26	福岡	羽田	ANA246	普通席	10:15	11:55	
2024/03/27	羽田	福岡	ANA259	普通席	15:00	17:00	

《宿泊施設など》

チェックイン	時間	チェックアウト	時間	宿泊施設	TEL	条件	備考
2024/03/26		2024/03/27		アパホテル六本木SIX	0570-011-001	1泊朝食	シングル

備考

令和6年3月29日

研修報告書

古賀市議会議長
渡 孝二 様

会派 自由クラブ 中野敦史

令和6年3月26日及び27日に行なった会派の視察研修について以下のとおり報告いたします。

【研修日時、場所、内容、講師について】

①3月26日火曜日 15:30～ 衆議院第二議員会館 B1-9 会議室

○社会資本整備総合交付金の概要と再開発事業、公園整備について。

○パーク PFI について。

国土交通省大臣官房 社会資本整備総合交付金等総合調整室 課長補佐

国土交通省大臣官房 社会資本整備総合交付金等総合調整室 係員

国土交通省都市局 公園緑地・景観課 国際緑地環境対策官

②3月26日火曜日 16:30～ 衆議院第二議員会館 B1-9 会議室

○地方創生拠点整備交付金の活用について。

内閣府 地方創生推進事務局 参事官補佐

③3月27日水曜日 10:00～ 衆議院第一議員会館 B1-8 会議室

○「地域における受け入れ環境整備促進事業」の「持続可能な観光推進に係る国際認証等を受けた地域における面的な設備導入や施設改修等支援」について。

観光庁 参事官(外客受入担当)付課長補佐

観光庁 参事官(外客受入担当)付係長

④3月27日水曜日 11:00～ 衆議院第一議員会館 B1-8 会議室

○「世界に誇る観光地を形成するための DMO 体制整備事業」の体制づくりと計画策定について。

観光庁 観光地域振興課 観光地域づくり法人支援室 観光地経営推進官

観光庁 観光地域振興課 観光地域づくり法人支援室

令和6年3月31日

調査研究 報告書

古賀市議長
渡 孝二 様

会派 自由クラブ
松島 岩太・渡 孝二・中野 敦史・伊藤 康義・秋山 隆哉

令和6年3月26日～27日に行った調査研究について、以下のとおり報告いたします。

研修日時場所：令和6年3月26日 15:30～衆議院第2会館第9会議室
内 容：社会資本整備総合交付金の活用について
参加者：渡 孝二・松島 岩太・中野 敦史・伊藤 康義・秋山 隆哉
講 師：国土交通省大臣官房社会資本整備総合交付金等総合調整室課長補佐
国土交通省大臣官房 社会資本整備総合交付金等総合調整室 係員
国土交通省都市局 公園緑地・景観課 国際緑地環境対策官

研修概要：

社会資本整備総合交付金の活用するに当たり、大きく2点の説明を受けました。1つ目は、交付申請までの手続きについて3年から5年を目途に整備計画が必要であり、事前評価の結果がわかる資料（チェックシート等）とともに、2月までに国土交通省に提出すること。2点目は、社会資本整備総合交付金の基幹事業の1つである都市公園事業の概要について説明を受けました。面積要件、総事業費要件、都市公園等整備水準要件等の説明を受け、国費率や対象事業や防災公園の交付対象要件等についても活発に質疑しております。

会派としては、グリーンパークの改修事業が古賀市の中でも最重要課題ととらえており、裏付けとなる財源の確保に本事業が活用できるのではないかと期待するものです。

研修日時場所：令和6年3月26日 16:30～衆議院第2会館第9会議室
内 容：地方創生拠点整備交付金について
参加者：渡 孝二・松島 岩太・中野 敦史・伊藤 康義・秋山 隆哉
講 師：内閣府 地方創生推進事務局 参事官補佐

研修概要：

デジタル田園都市国家構想交付金の概要説明を受け、4タイプの中の地方創生推進タイプの中の地方創生拠点整備交付金について募集時期や実施計画の提出締め切りについて確認いたしました。当初予算と補正予算の取り扱いや、実施計画策定のために取り組む要因についても説明を受け、大変参考になりました。

本事業と社会資本整備総合交付金を組み合わせることが、改修への近道であり、地方のやる気と実力が問われる取り組みだと実感しました。

研修日時場所：令和6年3月27日 10:00～衆議院第1会館第8会議室

内容：地域における受け入れ環境整備事業について

参加者：渡 孝二・松島 岩太・中野 敦史・伊藤 康義・秋山 隆哉

講師：観光庁 外客受入担当参事官室 課長補佐・係員

研修概要：

地域における受け入れ環境整備事業の地域資源の保全活用のため、事業スキーム、補助対象事業や補助率の説明を受けました。地方公共団体かDMOのどちらかが補助対象事業者であり、現状では財源としては難しいと判断しました。説明を受ける中で一番感じたのは、わがまちが観光をどのように捉え、どうしたいのかが不明瞭だと、本格議論にならないことから、しっかり足元を確定させることが重要だと感じました。

研修日時場所：令和6年3月27日 11:00～衆議院第1会館第8会議室

内容：世界に誇る観光地を形成するためのDMO体制整備事業について

参加者：渡 孝二・松島 岩太・中野 敦史・伊藤 康義・秋山 隆哉

講師：観光庁 観光地域振興課 地域経営推進官・係員

研修概要：

観光地域を成功に導くための5つの要素について説明を受け、観光地域づくり法人(DMO)の登録要件について説明を受けました。非常に意味ある取り組みであると感じましたが、古賀市事態の観光に対する認識が定まっていないことを鑑みると、古賀市観光推進計画みたいなしっかりとした方針が必要であり、そのうえで、DMO体制整備等であると感じ、古賀市の取り組みを推し進めるように生かしていきたいと思えます。